

## 第6章 言語の処理と理解

### (1) 記憶



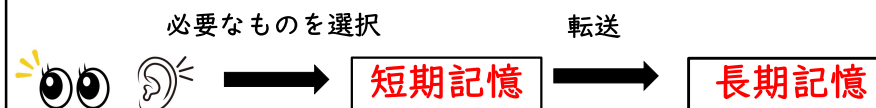
1

(1968 byアトキンソン・シフリン)

感覚器官から入った情報が、



と

になるという考え



2

目や耳など感覚器官から入った情報の記憶  
保持される

- (目からの記憶) 
- (耳からの記憶) 

3

目や耳などから入った情報の中で、

- 保持される
  - 一部は、
  - 一度に保持できる情報は、 (= )
- 「7」 =  
byジョージ・ミラー

4

と を同時に行う能力

例) 長文読解、掛け算「 $38 \times 4$ 」の暗算

習得中の外国語で会話するとき、

(ワーキングメモリーの処理効率の低下により起きる)

5

### 【ワーキングメモリーの容量を測るテスト】

①

文章読解に必要な容量を測る

短文を音読しつつ(=処理) 文中で示された単語を記憶(=保持)

②

聞こえてくる文の内容を正誤判断しつつ、文末の単語を記憶

ブザー音が鳴ったら、今まで覚えた単語をすべて書き出す

6

### ～リーディングスパンテストの例～

私たちは、日ごろさまざまな問題に出会う。

妹が帰ってくる日、私と弟は家庭菜園のかぼちゃを全部収穫した。

⋮

小澤 功一「リーディングスパンテストの得点化において  
ターゲット語再生に影響を与える要因の検討」より引用

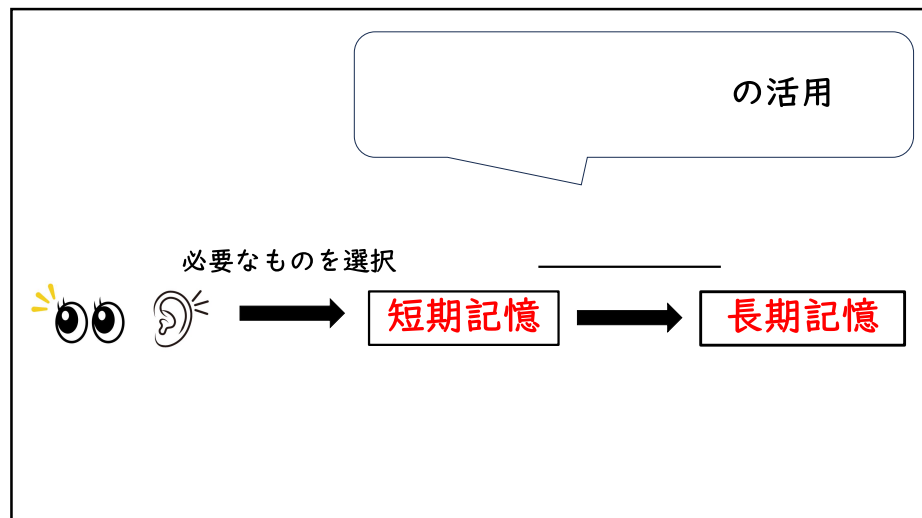
7

・短期記憶に留めるために(忘れないように)、

・繰り返しをやめると忘れてしまうため、



8



9

色々な記憶ストラテジー

①  
 情報をかたまり (= チャンク) にして記憶する方法

例) “That’s” ”sounds” ”good”  
 ⇒ 「That’s sounds good.」

「新宿で友達とラーメンを食べました。」  
 ⇒ 「新宿で」「友達と」「ラーメンを」「食べました」

11

②  
 関連情報を

例)

語彙			文法		
名詞	形容詞	動詞	て形	ない形	た形

12

③  
 他のことばやイメージと関連付けたり、ストーリーを作って覚える

例) ・ 語呂合わせ  
 ・ 漢字を成り立ちや部首と関連付ける  
 ・ 語彙を漢字の意味と関連付ける

④  
 自分で問題を作成して解く

13

\_\_\_\_\_

- ・ 「忘却」は記憶が消え去ったわけではなく、**検索ができなくなる**こと

長期記憶 { 記憶 }  
 { 記憶 } 記憶

14

<長期記憶>

**手続き的記憶**

例) 自転車の乗り方、泳ぎ方、楽器の演奏の仕方など




15

<長期記憶>

**宣言的記憶:**

- ・ **意味記憶:** 学習したことに関する記憶
- ・ **エピソード記憶:** に関する記憶




16

<長期記憶>

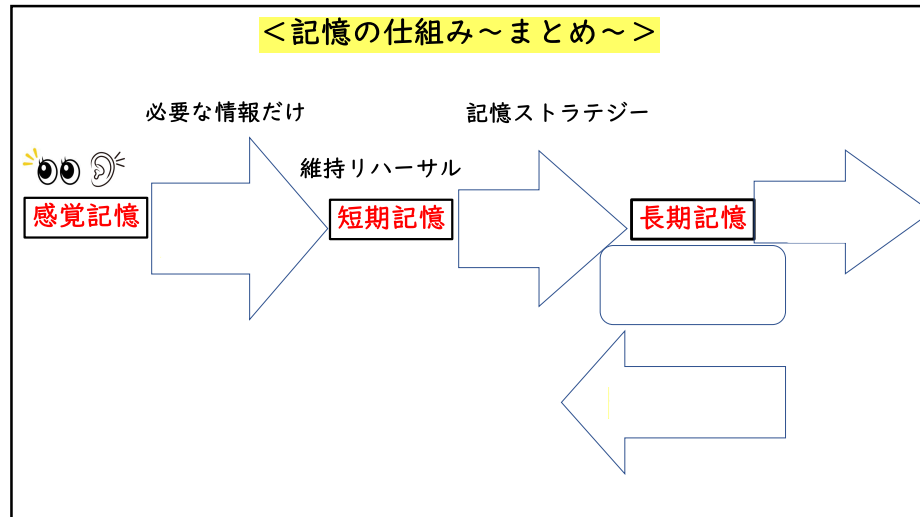
**メンタル・レキシコン (心的辞書)**

⇒

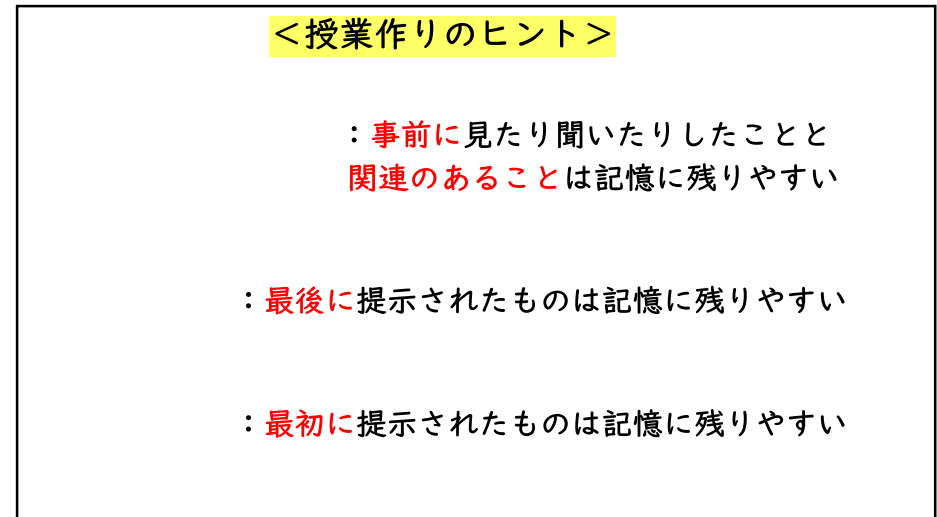
- ・ として脳内に保持されている
- ・ 脳内の語の**項目は、**
- ・ 語と語は、



17



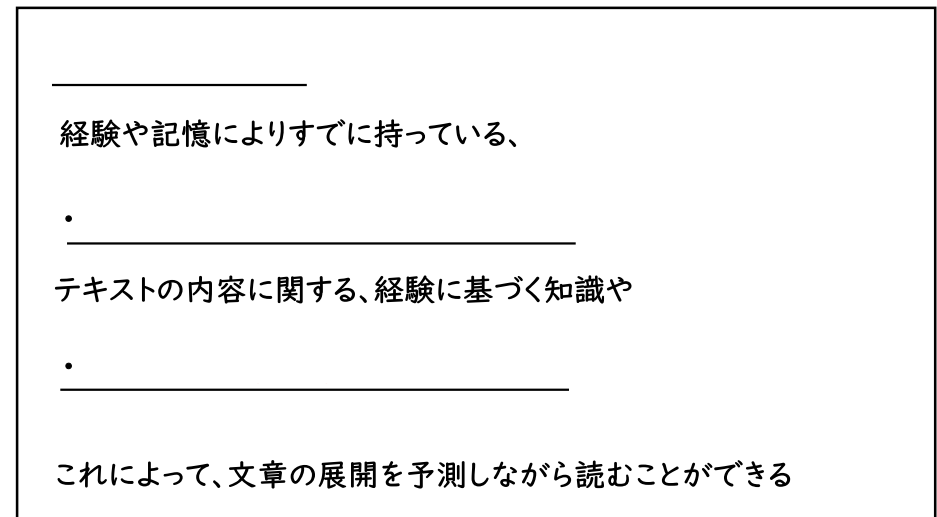
20



22



23



24

\_\_\_\_\_

スキーマの一種で、特定の出来事や行動の流れに関する知識

例) 「レストランに行く」

「レストランで、テーブルに着いてから、だいぶ待たされた。」



<情報処理>

\_\_\_\_\_

:内容につき、

例) 速読

- = 大意つまりおおまかな内容をつかむ
- = 欲しい情報だけをつかむ

25

27

<情報処理>

\_\_\_\_\_

文字・音声 → 単語 → 文 → 段落というように、

例) 精読

\_\_\_\_\_

トップダウン処理 + ボトムアップ処理

28

\_\_\_\_\_

学習内容に関連する

例) 作文を書く前にテーマに沿った会話をする



29

## &lt;推論&gt;

- 
- ・ はっきり述べられていない部分を
  - ・ 話の内容を
  - ・

30

## &lt;推論&gt;

## 橋渡し推論の例

「明日早いから、もう寝るね。」

→明日早く起きなければならないんだな

「先週、本屋に行った。そこには、あらゆる種類の本が並んでいた。」

→「そこ」=「先週行った本屋」

31

## &lt;推論&gt;

- 
- ・話の内容から、その人の性格やその時の状況などを
  - ・話の内容を正しく理解するのに、
  - ・

32

## &lt;推論&gt;

## 精緻化推論の例

例) A 「あの先生、いつも元気だよね。」

B 「毎日、ジョギングしているらしいよ。」

→A ストイックな人なんだろうな、

早起きしているんだろうな



33

令和4年度 試験Ⅰ

**問題9** 次の文章を読み、下の問い（問1～5）に答えよ。

文章や談話を理解するために、脳内では複雑な処理が行われている。例えば、語彙処理や意味処理などが行われ、既存の知識<sup>A</sup>が統合される。その過程においては、予測や推論<sup>B</sup>が重要な役割を果たしている。また、これらの処理には認知資源<sup>C</sup>が関わっている。認知資源の量は、リーディングスパンテストやリスニングスパンテストなどで測ることができる。

音声理解の過程では、知覚の段階で音韻表象が形成される。一般的に、カクテルパーティー効果<sup>E</sup>がよく知られ、私たちは日常的に体験している。

35

令和4年度 試験Ⅰ 問題9

**問2** 文章中の下線部B「推論」の一種である「橋渡し推論」の例として最も適当なものを、次の1～4の中から一つ選べ。

- 1 「手の引っかき傷が痛む。猫は走って逃げていった。」という文から、猫に手を引っかかれたと推論する。
- 2 「その日の朝は駅まで歩いた。20分ほどで着いた。」という文から、天気の良い日だと推論する。
- 3 「バッターが打ち上げた。打球はこちらに飛んできた。」という文から、その後の展開を推論する。
- 4 「背後から女性に声をかけられた。知らない女性だった。」という文から、女性が何と言ったか推論する。

36